

**JPNG****NPO Japan-Papua New Guinea Association**

オニール首相  
来日記念  
特別講演

# 第8回 Toktok会

主催：特定非営利活動法人 日本・パプアニューギニア協会

## ～パプアニューギニアの経済発展と資源開発～

当協会では、PNGに関する話題について話す会『Toktok会』を開催しています。

今回は、当協会副会長の唐沢先生より PNG の経済と資源開発の状況についてお話いただきます。

グローバル化による世界経済の態様の变化で貿易・投資を中心に南太平洋島嶼国をめぐる環境も大きく変化しました。人・モノ・カネの急激な流れが政治や経済に衝撃を与え、住民の生活をも変革した結果です。域内最大の人口と広大な国土を抱えるパプアニューギニアの変化は特に著しく、輸出所得の70%を天然資源の輸出に頼る一次産品輸出国として急速に経済を拡大させてきました。とりわけ、2014年から始まったLNG(液化天然ガス)輸出により多くの富と便益の取得が可能になり、インフラ整備や制度改革、教育の普及、人材育成等の諸政策を進めてきたことは周知の通りです。同国経済は過去10数年間連続のプラス成長を誇り、長期の発展を記録してきましたが、主に天然ガス輸出を中心とする鉱業部門の伸長と農林水産業の回復があったことは間違いなく、2015年には20%の成長という予測さえ出ていました。しかし、昨年末から始まった世界的な原油価格の低落で同国経済は困難に直面し、貿易収入も当初の目標を達成できない状況が進んでいます。

現在、主要輸出品である金・銅・天然ガス・石油・ニッケル・コバルト等の国際価格が軒並み下落するという状況の下で原油価格が急速に上向く兆候はまだ見えていません。この状況が長期に渡った場合、その影響は小さくないように思われます。しかし、パプアニューギニア経済と天然ガス開発には大きな可能性も残されており、政策の幅も小さくありません。パプアニューギニアの天然ガス開発の促進とそのための政策選択はどうあるべきか関心の持たれるところです。

### 唐沢 敬先生

現在：日本パプアニューギニア協会副会長、立命館大学名誉教授、経済学博士

専攻：世界経済論・資源環境経済論・アジア太平洋地域研究

略歴：大学卒業後、経済研究所研究員を経て、高知短期大学教授、立命館大学教授、東京国際大学教授等歴任。米ジョンズ・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院客員教授・客員研究員、カザフスタン大統領府附置行政学院・同国際ビジネス大学客員教授、高知大学・早稲田大学非常勤講師等併任。この間、石油・エネルギー問題、「石油とドル(金融)の結合体制」の分析を中心に世界経済の研究に従事。米欧・アジアの大学等との共同研究、中東・中央アジア諸国の経済調査や政策提言、中東産油国・中央アジア諸国への経済政策立案支援・技術協力等日本の対外経済協力活動に幅広く参画。第16回石油文化賞受賞。

# 2015年10月7日(水)

受付開始 17:20 開会 18:00

懇親会 20:00 から

## 場所 航空会館

東京都港区新橋一丁目18番1号 TEL: 03-3501-1272

- JR新橋駅 日比谷口 徒歩 5分
- 地下鉄 東京メトロ銀座線・都営浅草線 新橋駅 ⑦出口 徒歩 5分
- 地下鉄 都営三田線 内幸町駅 A2出口 徒歩 30秒

参加費 (当日会場にて承ります)

【講演会 & 懇親会】 会 員: 3,000円 非会員: 5,000円  
(当日、会員になって頂いた方 参加費+年会費: 8,000円)

【講演会のみ参加】 会 員: 1,000円 非会員: 3,000円  
(当日、会員になって頂いた方 参加費+年会費: 6,000円)



お申し込み

当協会事務局  
E-mail: info@jpng.or.jp  
TEL: 03-5216-3555 FAX: 03-5216-3556  
FAXでのお申し込みは裏面をご利用ください。

### ボランティア募集

Toktok会担当委員は、当会の運営にあたり皆様のボランティア参加を求めています。お問い合わせは担当理事 原まで。原 晃 mail: a.hara@jpng.or.jp